

学校紹介
新聞

鉾田市立 鉾田南中学校



◆校長 関根 康裕
◆生徒数 376人
◆創立 1947年
◆住所 鉾田市鉾田
1469の1

学級委員を中心に、校則について話し合う生徒たち



生徒主体の活動

週2回、「話し合い」の時間



本年度は、昨年度より1回増えて、火曜日と木曜日の週2回、放課後20分が生徒の「話し合い」の時間となりました。そこでは、生徒会役員会、中央委員会、学年生徒会、班長会議、学級会が計画的に行われています。中央委員会で、生徒会から提案された校則の見直しについて、学級会で話し合うことで、互いの思いや考えを理解するよい機会となっています。

また、本校では各学年フロアに意見箱を設置しています。生徒同士が互いの意見に耳を傾け、一部の生徒の思いや考えを全校生徒で考え、改善するよう努めています。

今後は「生徒悩み相談室」と称して、スクールカウンセラーの先生に教わりながら、生徒会がコーディネートして、生徒の悩みに生徒が答える活動を行っていかうと考えています。(3年 菅谷蒼衣)



こんな学校です！



「あいさつ日本一」を掲げて取り組む朝のあいさつ運動

目標へ仲間尊重し協力



芝田百嘉

田中月暉

本年度の生徒会テーマ「大志(アンビシャス)」のもと、自分の夢を語る、目標に向かって努力できる、仲間を尊重し協力できる生徒を目指して、生徒会と各委員会や学級が連携しながら、個を磨き、支え合う生徒主体の学校づくりに取り組んでいます。

生徒一人一人を大切に第一歩として、あいさつを

励行しています。2022(令和4)年度前期生徒会長が掲げた「あいさつ日本一!の学校」に向けて、生徒会役員と生活委員会が協力して、朝のあいさつ運動を継続して行っています。先生方も校門と昇降口、教室に分かれて、毎日笑顔で私たちを迎えてくれています。

今後は、3年前に七つの小学校の統合によってできた鉾田南小学校との一小一中体制を生かし、新しいことに挑戦することで、生徒みんなが楽しく過ごせる学校にしたいと考えています。(3年 芝田百嘉、田中月暉)



体育祭のハタハリレー。手作りで学級旗をバトンにして走る

わくわく学校行事

楽しさ工夫し企画運営



私たちの学校は、各学級から選ばれた実行委員を中心に、体育祭、瞬輝祭(文化祭)、修学旅行、立志式、スキー宿泊学習の行事を企画運営しています。

体育祭では、手作りの学級旗をバトンにして走るハタハリレーを行ったり、感染症対策としてクラスカラーの軍手を着けたりすることで、より学級のまとまりができました。瞬輝祭では、学年別に生徒の入れ替えを行いました。合唱祭はオンライン併用で開催し、他学年生徒はリモート鑑賞、小中学校の保護者にはオンデマンドで配信しました。どちらの行事にも、全生徒が選ぶ表彰があります。応援・マナーを審査するベストスポーツマン賞と生徒の心をつかんだグッドハーモニー賞です。

これからも、自分たちで考え工夫することで、思い出に残る学校行事をつくり上げていきたいです。(3年 高柳翔)

わが校の誇り



伝統の南中拭きで黙勤清掃に取り組む生徒たち

よき伝統「鉾南しぐさ」



私たちの学校には、先輩方から受け継がれてきた「鉾南しぐさ」という習慣があります。その一つである「黙勤清掃」は、自分を見つめ、心を整えることができます。「黙勤清掃」には、黙って行う「がまん清掃」、汚れを見つけて行う「みつけ清掃」、他の分扱場所を手伝う「しんせつ清掃」があります。また、両膝について雑巾がけを行う「南中拭き」という文化があります。

その他、授業の用意を済ませて着席して待つ「2分前着席」を行い、時間を意識して生活しています。今では、始業2分前になると、廊下に生徒が一人も出ていない様子が見られるようになりました。また、「笑顔であいさつ」を励行し、お互いの顔を見ながら丁寧に会釈やお辞儀ができる生徒が増えてきました。これからも、このよき伝統をしっかり後輩たちに引き継いでいきます。(3年 菅本琉聖)

次回は1月11日 笠間市立友部小学校です

高度なことを楽しく確実に

水戸第一高等学校附属中学校 5名合格

水戸英宏小学校

水戸英宏中学校

Society5.0 近未来型スクール構想(通信制・単位制高等学校・普通科)

EIKOデジタル・クリエイティブ高等学校

2023年4月開校予定

ENJOY EIKO DREAM

水戸本校・浦和校

Keimei

私の夢無限大

水戸啓明高等学校

029-243-9680

KIRYO High School

水戸葵陵高等学校

029-243-7750